

会員、賛助会員各位

平成 24 年 1 月吉日  
全日本コーヒー検定委員会  
委員長 萩原孝治郎

### J.C.Q.A.講師派遣のお願い

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は、全日本コーヒー商工組合連合会、並びに全日本コーヒー検定委員会の活動に対し、格別なるご理解とご協力を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

この度、全日本コーヒー検定委員会は、当会の更なる充実と発展のために、コーヒー検定事業の講師を募集することとなりました。

全日本コーヒー商工組合連合会の会員、賛助会員企業様に在籍されるコーヒーインストラクター 1 級以上の資格認定を受けている方が講師の資格要件となり、J.C.Q.A.講師認定試験に合格した方を J.C.Q.A.コーヒーインストラクター講師として公認いたします。

貴社におかれましては、J.C.Q.A.1 級合格の資格要件を満たしている社員様が在籍されておりましたら、是非この機会に講師認定試験にチャレンジしていただきたくお願い申し上げます。

尚、本案内はコーヒーインストラクター 1 級を所持されている貴社社員様へも参考までにご通知させて頂いておりますが、個人向けの募集ではございませんので講師認定試験のお申し込みは企業単位にてお願い申し上げます。

講師の任期は 4 年のため今回は 2012 年 4 月 1 日より 2016 年 3 月 31 日となっており、当会・講師双方に問題が無い場合は次期（4 年）の任期延長もお願いいたします。何卒、御理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1. コーヒーインストラクター講師認定試験

日程（2 月後半から 3 月中旬ごろ）は調整中で、東京・神戸での開催を予定。  
受験費用は各会場とも無料（但し、交通費・日当等は支給されません。）

- \* 東京・神戸以外での受験希望者が多い場合は、札幌・仙台・名古屋・広島・福岡での開催も検討いたしますので、ご希望があればお申し出ください。  
東京・神戸会場へお申し込みの場合でも、近郊で開催がある場合はそちらへの変更を希望される方は同様に申し出ください。

受験資格：①全日本コーヒー商工組合連合会の正会員及び賛助会員企業に在籍する J.C.

Q.A. コーヒーインストラクター 1 級資格を所持されている方。

②当会が主催する研修会、会議、講習会、試験などに 70%以上出席していただける方。（70%以上とは、当会が主催する研修会、会議、講習会、試験などについては、その 2 ヶ月程度前に候補となる日程が示されます。提示された候補日の 70%以上に参加の意思を示していただくことが必要です。）

③自分専用のメールアドレスをお持ちの方

info@×××.com など会社で複数の方が閲覧可能なアドレスは不可

④エクセル、ワード、パワーポイント、メールなどの基礎的な操作ができる方。

⑤所属企業の承認を得られている方

試験内容：コーヒーインストラクター 1 級までの一部分について、実際の講義を 10 分間程度行っていただき、試験官からの質疑応答があります。

審査：当会より選出された講師認定試験の採点者が講義内容の理解度とプレゼンテーション能力について厳正な審査を行い決定いたします。

合否発表：受験者ご本人様並びに所属企業様に郵送で発表いたします。

## 2. コーヒーインストラクター講師の責務

### 2-1. 講師の責務

J.C.Q.A.が開催する講師研修会や会議への出席。

コーヒー検定講習会や試験で、講師や運営サポートのお手伝いをさせていただきます。

当会所定の交通費や日当などを所属企業様に支給します。

### 2-2. J.C.Q.A.構成員の責務

当会は教育機関であり資格認定機関のため、高い信頼性と透明性を維持して運営されなければなりません。

また、検定事業関係者一同は、資格認定試験に関連する守秘義務の高い内容を取り扱うため、検定委員会構成員と連合会会員、賛助会員を兼務することは利益相反の関係となります。

従って、検定講師としての責務を果たすだけでなく、法令、内規、守秘義務の順守は欠くことのできない責務となります。

講師候補者の派遣をお願いしておきながら申し上げ難いですが、こうした状況を勘案いたしますと、万一、内規違反や守秘義務違反、出席不足などが確認された場合は退任していただくなど厳しい措置を取らざるを得ないことを申し添えさせていただきます。

### 3. コーヒーインストラクター講師のメリット

当会の構成員はボランティア活動であることを了承した上で運営に携わっているため、金銭的なメリットや目に見えるメリットはほとんどございません。

しかしながら、検定事業を通じて、自己のレベルアップ、コーヒー業界全体のレベルアップを図り、我が国のコーヒー消費振興の一役を担いたいという強い決意で一人一人が精力的に取り組んでおります。

メリットとして挙げるには余りにもささやかではございますが、当会で取り扱う最先端のコーヒー情報や関連技術に講師講習会に参加をして身近に触れられることと同時に J.C.Q.A.の講師専用サイトも利用できます。

また J.C.Q.A.公認コーヒーインストラクター講師であることを対外的に広報（\*1）することが可能となりましたので、どうか当会の趣旨をご理解いただきご協力のほどお願い申し上げます。

\*1 : 名刺、会社案内、ホームページ、パンフレットなどのメディア上で【当該者が J.C.Q.A.により認定されたコーヒーインストラクター講師という立場にあること】のみ広報することが許可されますが、講師の職務内容や J.C.Q.A.の活動内容など、講師の身分を公開する以上の行為は禁止されます。

また、当会の広報活動に支障が生じますので、講師による各種媒体での広報活動や、J.C.Q.A.の活動に関連する会議や集会の開催も厳禁とさせていただきます。

J.C.Q.A.の趣旨に反する目的での使用は出来ませんので、ここに挙げられていない使用目的の場合は、事前に幹事会までお問合せの上ご使用ください。

### 4. お申込み方法

期日：平成 24 年 2 月 15 日（水）17:00 までに以下窓口へ電話でお申込みください。

窓口：全日本コーヒー検定委員会事務局／講師認定試験申込み

『襟キットシステム内 担当：山田 TEL：078-252-8512』

※ 本件に関するお問い合わせも上記窓口へお願いいたします。

以上